

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（医療法人財団北林厚生会 五条山病院 第1報）

医療法人財団北林厚生会 五条山病院において、入院患者 11 人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、入院病棟 A と入院病棟 B の関連性があり院内感染（クラスター）が発生したと判断しました。

1 発生場所

医療法人財団北林厚生会 五条山病院（所在地 奈良市六条西4-6-3）

2 感染者の概要

(1) 経緯

入院病棟 A 9月3日、入院患者1人が発熱を認め、検査を行ったところ感染が判明した。同入院病棟に関係する職員及び入院患者を対象に検査を行った結果、入院患者8人（初発感染者1人を含む）の感染を確認しました。

入院病棟 B 9月3日、入院患者1人が発熱等を認め、検査を行ったところ入院患者3人（初発感染者1人を含む）の感染を確認しました。

(2) 感染者（計11人）

ア 入院患者11人（市内9人、市外2人）

【内訳】

性別：男性2人、女性9人

年代：30代1人、40代6人、50代3人、60代1人

3 病院の対応

・ 9月4日～

- ・ 入院病棟 A 及び入院病棟 B の消毒を実施。
- ・ 入院病棟 A 及び入院病棟 B の入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 感染予防策の強化、徹底。
- ・ 入院病棟 A 及び入院病棟 B の新規入院を休止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議した。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。